



# 三味一体

[さんみいったい]

年金受取総額保証付変額個人年金保険GF

## 特別勘定レポート

2025年2月発行

最終ページには「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等が記載されておりますので、必ずご確認ください。

「投資型年金保険 三味一体」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社の年金受取総額保証付変額個人年金保険GFの商品名です。「投資型年金保険 三味一体」には専用の特別勘定グループが設定されています。

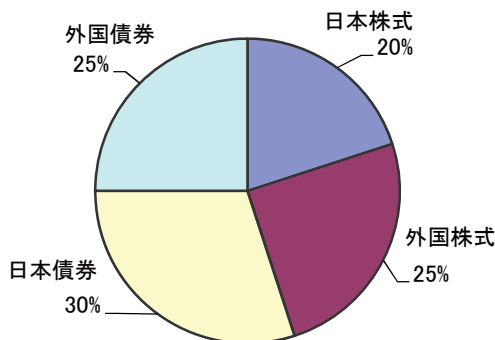


東京海上日動あんしん生命

## 特別勘定の内容

この商品の特別勘定は以下のとおりです。  
なお投資対象となる投資信託については、次ページ以降をご覧ください。

種類	総合型	投資対象となる投資信託	三菱UFJバランスファンド45VA (適格機関投資家限定)
特別勘定の名称	世界バランス45MU	運用会社	三菱UFJアセットマネジメント
特別勘定の設定日	2006年5月29日	資産運用関係費用 (年率) <sup>(注)</sup>	0.2827%(税抜0.257%)程度
運用方針	<p>国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。</p> <p>基本資産配分は、日本株式20%、外国株式25%、日本債券(短期金融資産を含む)30%、外国債券25%です。</p>		



(注) 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

## 特別勘定の運用状況

2025年1月末現在

### ●ユニットプライスの推移

世界バランス45MU



### ●ユニットプライスの期間収益率

	ユニット プライス	前月比	期間収益率 (左記基準日より 2025年1月末現在まで)
2024年1月31日	141.04	3.01%	6.13%
2024年2月29日	144.33	2.34%	3.71%
2024年3月31日	147.13	1.94%	1.73%
2024年4月30日	147.19	0.04%	1.70%
2024年5月31日	147.52	0.23%	1.47%
2024年6月30日	151.16	2.47%	-0.98%
2024年7月31日	147.20	-2.62%	1.68%
2024年8月31日	145.02	-1.49%	3.22%
2024年9月30日	144.83	-0.13%	3.35%
2024年10月31日	148.97	2.86%	0.48%
2024年11月30日	147.65	-0.89%	1.38%
2024年12月31日	150.99	2.26%	-0.86%
2025年1月31日	149.68	-0.86%	-

### ●特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比
投資信託	120	98.5%
現預金その他	1	1.5%
純資産総額	122	100.0%

※ 保険契約の解約等の異動に備えて、若干の現預金を保有しています。

※ 金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

※ ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。前月比および期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。

※ ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

・投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

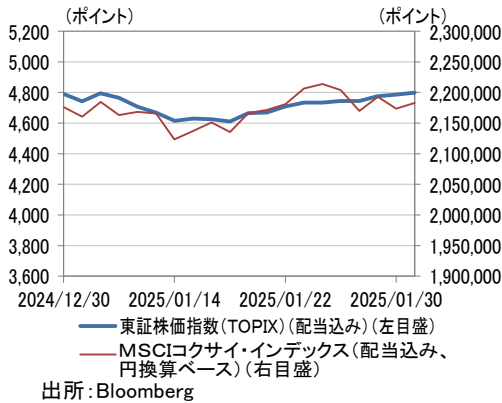
・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組入ファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

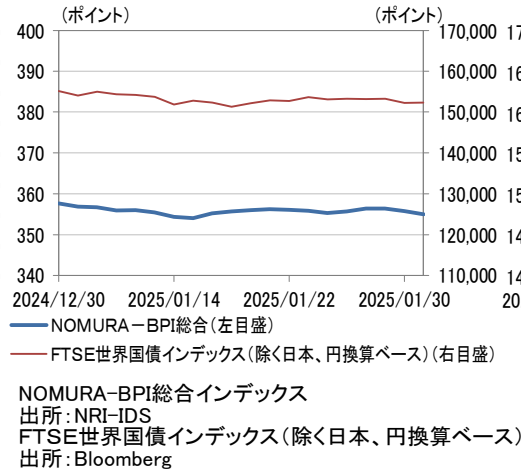
・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

## ■主要指数および為替市場の推移(直近1か月間)

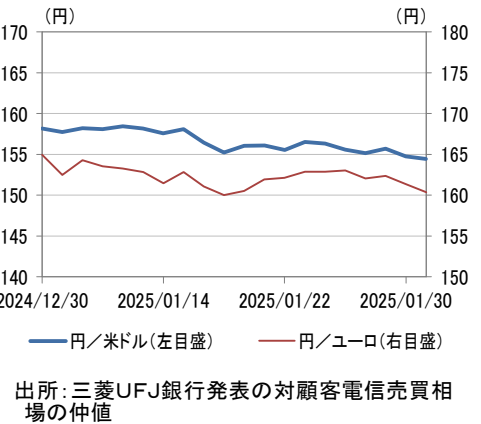
日本と外国の株式市場の推移



日本と外国の債券市場の推移



外国為替市場の推移



## ■市況動向

## &lt;国内株式&gt;

当月の国内株式市況はほぼ横ばいとなりました。前半は半導体関連株が買われたことから上昇する局面もありましたが、米景気の底堅さを示す経済指標や日銀の利上げ観測などから長期金利が上昇したことを受け、国内株式市況は下落しました。月の後半は半導体関連株が下落したことから軟調となる場面もありましたが、米新政権の政策への期待感などを背景に株式市況は上昇し、前月末比ほぼ横ばいとなり月を終えました。

## &lt;海外株式&gt;

当月の米国株式市況は上昇しました。昨年12月米消費者物価指数(CPI)が市場予想を下回ったことや米トランプ大統領就任日に署名された大統領令が想定内だったことを受けて米インフレ懸念が後退した他、銀行中心に好調な企業決算を好感しました。下旬にかけては中国発AI「DeepSeek」の台頭で米ハイテク企業の優位性に懐疑的な見方が生じるも、調整は一時的に留まり落ち着きを取り戻しました。ドイツ株式市況は上昇しました。上旬に、米政権の関税政策が懸念されていたほど厳しいものにならない可能性が報じられると市場心理は改善しました。トランプ米大統領が就任初日での関税発動を見送ったことから、安心感は一段と広がりました。また、欧州中央銀行(ECB)が1月会合で利下げを決定するとの観測も株式市況を支えました。

## &lt;国内債券&gt;

当月の国内長期金利は上昇しました。月前半、日銀の利上げ観測の高まりや米国金利の上昇を背景に国内長期金利は上昇し、その後も高水準で推移しました。月後半は、日銀が金融政策決定会合にて政策金利を引き上げることを決定した直後、長期金利はさらに上昇したものの、市場が利上げを織り込み済みだったことなどからその後はもみ合いとなりました。

## &lt;海外債券&gt;

当月の米国長期金利は低下しました。昨年12月雇用統計等の堅調な景気指標を受け、長期金利は上昇しました。しかし、昨年12月消費者物価指数(CPI)が市場予想を下回ったことはインフレ再加速を警戒する市場心理を和らげました。米トランプ大統領就任日に署名された大統領令が想定内だったことを受け、インフレ色の強いトランプ政権の政策を巡る懸念が後退したことも金利低下を促しました。ドイツ長期金利は上昇しました。欧州主要国の物価・雇用等の経済指標を受けて、米欧中銀の利下げ余地がより限定的となるとの見方が強まりました。加えて米トランプ新政権の貿易・経済政策により、インフレ圧力が強まる可能性や財政が悪化する可能性も意識され、世界的に長期金利が上昇するなか、ドイツ長期金利も上昇しました。

## &lt;外国為替&gt;

当月は、米ドルは対円で下落しました。昨年12月米消費者物価指数(CPI)が市場予想を下回ったことやトランプ大統領就任日に署名された大統領令が想定内だったことを受け、米金利低下が米ドル安に作用しました。日銀の追加利上げ決定や中国版生成AI「DeepSeek」ショックによる米ハイテク株安等もあり、米ドルは対円で下旬にかけて一段安となりました。ユーロも対円で下落しました。欧州中央銀行(ECB)は利下げ継続の方針を維持も、利下げ幅拡大に慎重な姿勢を示しました。米トランプ大統領が就任初日での関税発動を見送ったことやユーロ圏の1月景況感指標が事前予想を上振れた一方で、日銀が1月金融政策決定会合で政策金利を引き上げたことから、ユーロは対円で下落しました。

※外国の株式・債券市場(グラフ・市況動向)は前日の指数で記載しております。なお、円換算ベースは前日の指数に当日のTTMを用いて算出しています。

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。

## 三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

### ■ファンドの特色

- ①NOMURA-BPI総合インデックス30%、東証株価指数(TOPIX) (配当込み)20%、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)25%、MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)25%で組み合わせた合成指数をベンチマークとし、この動きを概ね捉えることをめざします。
- ②日本債券インデックスマザーファンド受益証券、TOPIXマザーファンド受益証券、外国債券インデックスマザーファンド受益証券、外国株式インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
- ③各受益証券の時価変動による標準資産配分からの乖離については、1か月に1回程度リバランスを行い、これを修正します。
- ④実質組入外貨建資産に対する為替ヘッジは原則として行いません。

### ■基準価額および純資産総額の推移



■純資産総額【右目盛】 ■基準価額【左目盛】 ■ベンチマーク【左目盛】

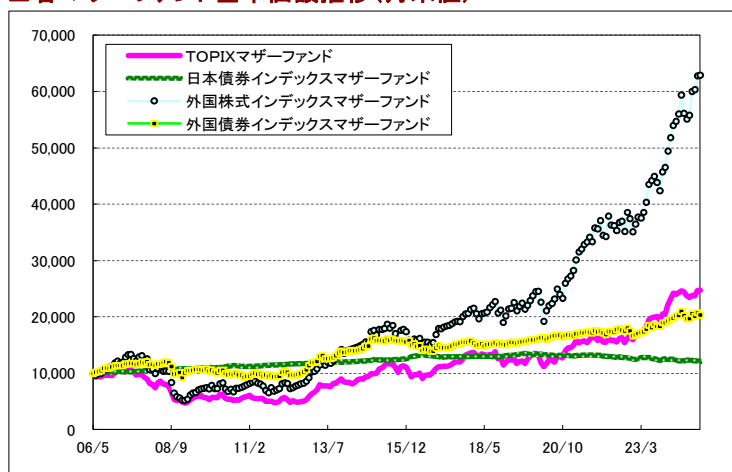
- ・基準価額は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
- ・ベンチマークは、設定日前営業日を10,000として指数化しています。

### ■騰落率

	過去1か月	過去3か月	過去6か月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.7%	1.1%	3.1%	9.0%	29.6%	145.4%
ベンチマーク	-0.6%	1.2%	3.3%	9.4%	30.7%	157.2%

- ・実際のファンドでは、課税条件によってお客さまごとの騰落率は異なります。
- ・また、換金時の費用・税金等は考慮していません。
- ・設定来のファンドの騰落率は、10,000を起点として計算しています。
- ・分配金実績がある場合は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

### ■各マザーファンド基準価額推移(月末値)



・グラフは三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。

### ■基準価額および純資産総額

基準価額(1万口当たり)	24,541円
前月末比	-163円
純資産総額	1.21億円
前月末比	-0.01億円

### ■分配金実績(1万口当たり、税引前)

決算期	決算日	分配金
第18期	2024/02/20	0円
第17期	2023/02/20	0円
第16期	2022/02/21	0円
第15期	2021/02/22	0円
第14期	2020/02/20	0円
第13期	2019/02/20	0円
設定来累計		0円

### ■資産構成

	標準 資産配分	比率
国内株式	20.0%	20.2%
国内債券	30.0%	29.9%
外国株式	25.0%	25.2%
外国債券	25.0%	24.5%
コールローン他	0.0%	0.3%

## 三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）

- ・投資型年金保険 三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

### 各マザーファンドの運用状況 TOPIXマザーファンド

#### ■基準価額の推移



- ・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。
- ・ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)です。

#### ■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.1%	3.6%	1.0%	11.9%	58.6%	147.3%
ベンチマーク	0.1%	3.6%	1.0%	11.9%	58.6%	144.4%

- ・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。
- ・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を起点として計算しています。

#### ■資産構成

	比率
実質国内株式	99.9%
内 現物	99.5%
内 先物	0.4%
コールローン他	0.1%

#### ■組入上位10業種

業種	比率	ベンチマーク 構成比
1 電気機器	17.7%	17.8%
2 銀行業	9.0%	9.1%
3 情報・通信業	7.5%	7.6%
4 輸送用機器	7.5%	7.6%
5 卸売業	6.5%	6.5%
6 機械	5.6%	5.6%
7 サービス業	5.2%	5.2%
8 化学	4.9%	4.9%
9 小売業	4.6%	4.6%
10 医薬品	4.2%	4.3%

#### ■組入上位10銘柄

銘柄	比率	ベンチマーク 構成比
1 トヨタ自動車	4.0%	4.0%
2 三菱UFJフィナンシャル・グループ	3.1%	3.1%
3 ソニーグループ	3.0%	3.0%
4 日立製作所	2.6%	2.6%
5 リクルートホールディングス	2.2%	2.2%
6 三井住友フィナンシャルグループ	2.0%	2.0%
7 キーエンス	1.7%	1.7%
8 任天堂	1.6%	1.6%
9 みずほフィナンシャルグループ	1.4%	1.4%
10 東京エレクトロン	1.4%	1.4%

組入銘柄数: 1,697銘柄

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・業種は、東証33業種で分類しています。・東証株価指数(TOPIX)(配当込み)とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

## 三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

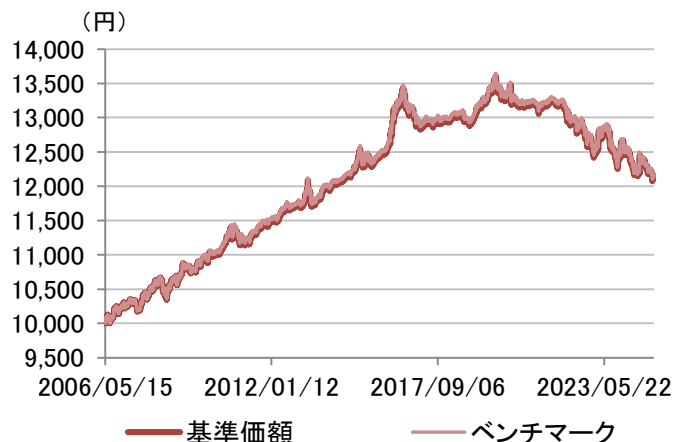
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

### 各マザーファンドの運用状況 日本債券インデックスマザーファンド

#### ■基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。  
 ・ベンチマークは、NOMURA-BPI総合インデックスです。

#### ■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-0.7%	-1.5%	-0.6%	-2.9%	-7.5%	21.1%
ベンチマーク	-0.7%	-1.5%	-0.6%	-2.9%	-7.6%	21.4%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。  
 ・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を起点として計算しています。

#### ■資産構成

	比率
実質国内債券	99.9%
内 現物	99.6%
内 先物	0.3%
コールローン他	0.1%

#### ■ポートフォリオ特性

	ファンド	ベンチマーク
最終利回り	1.2%	1.2%
デュレーション	8.6	8.6

#### ■残存期間別組入比率

残存期間	比率
1年未満	0.1%
1～3年	20.6%
3～7年	28.5%
7～10年	16.7%
10年以上	33.5%

#### ■種別組入比率

種別	比率
国債	83.8%
政保債	1.2%
地方債	5.7%
金融債	0.3%
事業債	6.7%
円建外債	0.4%
MBS	1.4%
ABS	0.1%

#### ■組入上位10銘柄

組入銘柄数: 968銘柄					
銘柄	種別	クーポン	償還日	比率	
1 第149回利付国債(5年)	国債	0.0050%	2026/09/20	1.3%	
2 第359回利付国債(10年)	国債	0.1000%	2030/06/20	1.1%	
3 第365回利付国債(10年)	国債	0.1000%	2031/12/20	1.1%	
4 第154回利付国債(5年)	国債	0.1000%	2027/09/20	1.1%	
5 第372回利付国債(10年)	国債	0.8000%	2033/09/20	1.1%	
6 第373回利付国債(10年)	国債	0.6000%	2033/12/20	1.1%	
7 第358回利付国債(10年)	国債	0.1000%	2030/03/20	1.0%	
8 第374回利付国債(10年)	国債	0.8000%	2034/03/20	1.0%	
9 第368回利付国債(10年)	国債	0.2000%	2032/09/20	1.0%	
10 第370回利付国債(10年)	国債	0.5000%	2033/03/20	1.0%	

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・利回り、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・NOMURA-BPI総合インデックスとは、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が発表しているわが国の代表的な債券パフォーマンスインデックスです。当該指数の知的財産権およびその一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

## 三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）

- ・投資型年金保険 三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

### 各マザーファンドの運用状況 外国株式インデックスマザーファンド

#### ■基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。  
 ・ベンチマークは、MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)です。

#### ■騰落率

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	0.2%	4.9%	12.2%	27.3%	82.4%	529.5%
ベンチマーク	0.3%	4.9%	12.2%	27.3%	81.2%	500.2%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。  
 ・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を起点として計算しています。

#### ■資産構成

	比率
実質外国株式	100.0%
内 現物	98.8%
内 先物	1.2%
コールローン他	0.0%

#### ■組入上位10業種

業種	比率
1 ソフトウェア・サービス	10.0%
2 半導体・半導体製造装置	8.5%
3 金融サービス	7.5%
4 メディア・娯楽	7.3%
5 資本財	7.0%
6 テクノロジ・ハードウェア・機器	6.7%
7 医薬品・バイオテクノ・ライフ	6.7%
8 銀行	5.9%
9 一般消費財・サービス流通・小売り	5.3%
10 ヘルスケア機器・サービス	3.9%

#### ■組入上位10銘柄

銘柄	国・地域	業種	比率
1 APPLE INC	アメリカ	テクノロジ・ハードウェア・機器	5.2%
2 NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	4.4%
3 MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア・サービス	4.2%
4 AMAZON.COM INC	アメリカ	一般消費財・サービス流通・小売り	3.2%
5 META PLATFORMS INC-CLASS A	アメリカ	メディア・娯楽	2.2%
6 ALPHABET INC-CL A	アメリカ	メディア・娯楽	1.7%
7 TESLA INC	アメリカ	自動車・自動車部品	1.7%
8 ALPHABET INC-CL C	アメリカ	メディア・娯楽	1.5%
9 BROADCOM INC	アメリカ	半導体・半導体製造装置	1.4%
10 JPMORGAN CHASE & CO	アメリカ	銀行	1.1%

#### ■組入国・地域

国・地域	比率
1 アメリカ	77.2%
2 イギリス	3.6%
3 カナダ	3.1%
4 フランス	2.7%
5 スイス	2.4%
その他	9.7%

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・REITの組み入れがある場合、REITは株式に含めて表示しています。・国・地域は原則、主要取引所所在地で分類しています。・業種は、GICS(世界産業分類基準)で分類しています。・MSCIコクサイ・インデックス(配当込み)とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCIコクサイ・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が計算したものです。また、MSCIコクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。・Global Industry Classification Standard (“GICS”)は、MSCI Inc.とS&P(Standard & Poor’s)が開発した業種分類です。GICSに関する知的財産所有権はMSCI Inc.およびS&Pに帰属します。

## 三菱UFJ バランスファンド45VA（適格機関投資家限定）

・投資型年金保険 三味一体（年金受取総額保証付変額個人年金保険GF）は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。

・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。

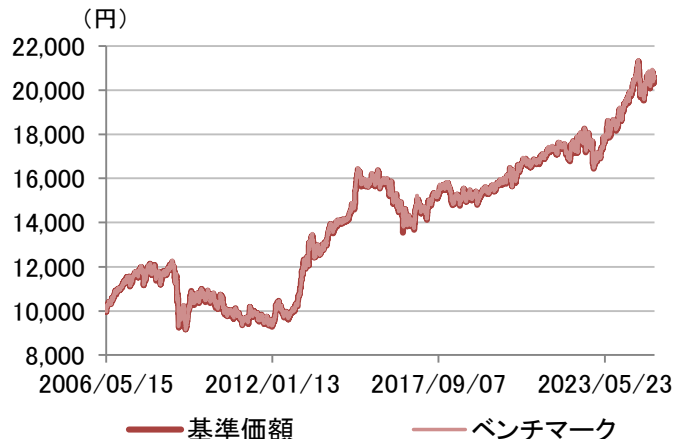
・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。

・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

・当資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社による運用報告を、東京海上日動あんしん生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動あんしん生命保険株式会社は一切責任を負いません。

### 各マザーファンドの運用状況 外国債券インデックスマザーファンド

#### ■基準価額の推移



・グラフは、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を10,000として指数化しています。  
 ・ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)です。

#### ■騰落率

	過去1か月	過去3か月	過去6か月	過去1年	過去3年	設定来
ファンド	-2.0%	-1.0%	0.7%	5.5%	18.8%	104.2%
ベンチマーク	-1.8%	-0.9%	0.9%	5.7%	19.0%	105.3%

・騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日以降の期間を対象に表示しています。  
 ・設定来の騰落率は、三菱UFJ バランスファンド45VA(適格機関投資家限定)の設定日(2006年5月15日)の前営業日を起点として計算しています。

#### ■資産構成

	比率
実質外国債券	99.5%
内 現物	99.5%
内 先物	0.0%
コールローン他	0.5%

#### ■ポートフォリオ特性

	ファンド	ベンチマーク
最終利回り	3.6%	3.6%
デュレーション	6.3	6.3

#### ■残存期間別組入比率

残存期間	比率
1年未満	0.7%
1～3年	28.3%
3～7年	34.5%
7～10年	13.6%
10年以上	22.5%

#### ■公社債通貨別組入比率

通貨	比率
1 米ドル	47.4%
2 ユーロ	29.3%
3 中国元	11.3%
4 英ポンド	5.1%
5 カナダドル	1.9%
その他	4.5%

#### ■組入上位10銘柄

					組入銘柄数: 973銘柄	
銘柄	種別	クーポン	償還日	国・地域	比率	
1 3.75 T-NOTE 260415	国債	3.7500%	2026/04/15	アメリカ	0.6%	
2 1.625 T-NOTE 290815	国債	1.6250%	2029/08/15	アメリカ	0.5%	
3 4 T-NOTE 340215	国債	4.0000%	2034/02/15	アメリカ	0.5%	
4 1.25 T-NOTE 310815	国債	1.2500%	2031/08/15	アメリカ	0.5%	
5 1.375 T-NOTE 311115	国債	1.3750%	2031/11/15	アメリカ	0.5%	
6 3.875 T-NOTE 340815	国債	3.8750%	2034/08/15	アメリカ	0.5%	
7 4.375 T-NOTE 340515	国債	4.3750%	2034/05/15	アメリカ	0.5%	
8 4.5 T-NOTE 331115	国債	4.5000%	2033/11/15	アメリカ	0.5%	
9 4.5 T-NOTE 260715	国債	4.5000%	2026/07/15	アメリカ	0.4%	
10 3.75 T-NOTE 270815	国債	3.7500%	2027/08/15	アメリカ	0.4%	

・本資料は、三菱UFJアセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。・表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。・原則として、比率は純資産総額に対する割合です。・コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。・利回り、デュレーションは組入銘柄の純資産総額に対する比率で加重平均しています。・利回りはファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。・国・地域は原則、発行地で分類しています。・FTSE世界国債インデックス(除く日本)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数のデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。FTSE世界国債インデックス(除く日本、円換算ベース)とは、FTSE世界国債インデックス(除く日本)をもとに、委託会社が計算したものです。



## ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用の合計額は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計額となります。

	項目	内容	費用	備考(適用時期等)
ご契約時	契約初期費用	当保険の新契約成立等のために必要な費用	一時払保険料の4%	特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。
運用期間中	保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して年率 <b>2.55%</b>	特別勘定の純資産総額に対して年率2.55%/365日を乗じた額を毎日控除します。
	資産運用関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用に係る費用	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率 <b>0.2827%</b> 程度 (税抜0.257%程度)	特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して年率0.2827%程度/365日を乗じた額を毎日控除します。
年金支払期間中	保険関係費用 (年金管理費)	当保険の維持管理等に必要な費用	年金額に対して <b>1.0%</b> 以内	年金支払開始日以降、年1回の年金支払日に責任準備金から控除します。

\* 資産運用関係費用は、主に利用する投資信託の信託報酬率を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務の諸費用、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金等がかかりますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれます。したがって、ご契約者さまはこれらの費用を間接的に負担することになります。なお、資産運用関係費用は、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

## 投資リスクについて

この商品をご契約者から払い込まれた一時払保険料を積立金として特別勘定で運用します。この商品の特別勘定は国内外の株式および債券等の各資産を主要投資対象とする投資信託等に投資することにより運用を行います。この商品では、特別勘定の運用実績が将来お受け取りになる年金額・解約払戻金額・死亡保険金額等の変動(増減)につながるため、高い収益性が期待できる反面、投資の対象となる株価や債券価格等が下落した場合には積立金額も下落します。

また、外国株式や外国債券を投資対象としている場合は為替相場の影響を受けますので、為替相場の変動により積立金額が下落する場合があります。その結果、解約払戻金額・年金原資等が払込保険料総額を下回り、ご契約者が損失を被ることがあります。これらのリスクはご契約者に帰属することになりますので十分ご注意ください。

## ご注意いただきたい事項

- 「投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は東京海上日動あんしん生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。
- 「投資型年金保険 三味一体(年金受取総額保証付変額個人年金保険GF)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも年金受取総額で基本保険金額の100%を最低保証します。ただし、年金の受取方法は確定年金(年金支払期間15年)のみとなり、一括受取を希望される場合は基本保険金額の90%を最低保証します。


商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

### 【募集代理店】

### 【引受保険会社】

東京海上日動あんしん生命保険株式会社  
ホームページ <https://www.tmn-anshin.co.jp/>

ご契約内容・各種手続きに関するお問合せ

 **0120-155-730**

受付時間 平日 9:00~17:00  
(土曜・日曜・祝日・年末年始を除きます。)